

「川根本町地域クラブ活動を考える会」通信



No.1 R 6.6月発行

令和6年5月24日、第1回川根本町地域クラブ活動を考える会を、山村開発センターで開催しました。保護者の方、地域の方、議員の方など、23人の参加がありました。参加者の皆さん全員が、これからの川根本町クラブ活動について真剣に考え、アイデアを出し合ってくださいました。お忙しい中でのご参加、ありがとうございました。

第1号の「川根本町地域クラブ活動を考える会」通信では、その会での話し合いの様子、アンケートに寄せられたご意見などを紹介したいと思います。

地域スポーツクラブ活動への移行に向けて、いくつかの例を基に「中学校部活動のこれからの、川根本町のみんなが持続可能な活動を考えよう」をテーマに、5つのグループに分かれて意見を出し合いました。



出されたご意見

- ・総合型地域スポーツクラブだけでなく文化クラブもあるといい
- ・B&Gや川根高校などとの連携を図る
- ・中体連などの大会に出られるようにしてほしい
- ・子供たちに情報を伝え、意見（希望）を聞く
- ・選択肢がたくさんあるといい
- ・川根本町にたった1つだけの全国を目指せるクラブにする+総合型地域クラブ
- ・地域資源（クラブについて）の情報収集をする必要がある
- ・楽しく活動できることは町に住むモチベーション
- ・行政の協力 資金や送迎 町の施設のフル活用

※一部抜粋

わくわくするようなすてきな
アイデアがたくさん
出されました！

例3

①中学生 ②下着フェニコート部 ③水泳クラブ、土中射撃 ④空手 ⑤大会参加あり	①中学生以上 ②吹奏楽連隊 ③水泳クラブ ④柔道 ⑤月上層委員会	①小4以上 ②光の森体育館 ③早稲大学、三軒倉 ④熊本県 ⑤大会参加あり
---	--	--

競技性の高い個人種目は通年活動し、集団で行う種目は総合型地域スポーツクラブとして活動する

総合型地域スポーツクラブ

季節によって活動する種目を変えて様々なスポーツに親しむ
指導者もその都度変わる

春 夏 秋 冬

アンケートに寄せられたご意見



- ・今までの『部活』という固定観念を拭くという変化を受け入れる必要性を感じた
- ・大人が考えることも必要だが、子供たちの意思が最優先で進めていきたい
- ・街の人たちと違って移動手段が送り迎えになる地域なので、送迎に関して気になる
- ・子供の意見に親が寄り添ってこれからの部活動の在り方を地域とともに考えていきたい

※一部抜粋

貴重なご意見をありがとうございました。今後に生かしていきます！

※次回の「川根本町地域クラブ活動を考える会」を9月頃予定しています。今回参加できなかった方も、ぜひご参加ください。お待ちしております！

